



9月24日に5年生が総合的な学習の時間の学習で、ゲストティーチャーとして亀岡市環境政策係の八木さんと園田さんをお迎えし、環境について、亀岡市が進めている取組を教えていただきました。亀岡市は、プラスチックゴミを減らすために日本で初めてレジ袋を有料化したこと、以前は多くのゴミであふれていた保津川が船頭さんのボランティア活動をきっかけにしてきれいになっていること、サンガスタジアムでホームゲームがある時は朝から多くの人がボランティア活動でスタジアム付近のゴミを拾うことなど、多くの市民の皆さんが「自分たちの住んでいる亀岡の環境を守りたい」と活動していることを知りました。学習後、「自分も学校で環境を大切にするために何かできないかな」と考えたり、「環境を大切にするために、エコラフティングをしたんだな」と校外学習での体験と結びつけたり、「亀岡市の環境を守っていききたいと思えた」と感想をもったりするなど、環境について身近に感じていました。